

令和2年度 学校経営計画書

学校名	倉敷市立玉島高等学校
校長氏名	秋山 宏

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

人に優しく自己に厳しい人格の形成と、社会人としての義務と権利の理解により、明るく健康な家庭をつくる倉敷市民を育てる。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

- 1 不登校を経験した生徒、学び直しがしたい生徒や働きながら学びたい生徒が、社会人として通用する力（基礎的な学力、規範意識、進路実現力）を身に付けさせる学校。
- 2 教科指導を通して、基礎学力を定着・向上させる学校。
- 3 ルーブリックを活用して、時間管理・基本的な生活習慣を身に付けさせる学校。
- 4 自己の在り方や生き方を考えさせる進路指導を通して、望ましい職業観や勤労観を育成しながら、卒業後の目標を実現させる学校。

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

1 生徒が意欲的に学ぶ授業の展開

- (1) 達成感を実感できる1時間完結型の授業構成を実践するとともに、社会人として必要な学力を身に付けさせる。
- (2) 生徒が主体的に学習できるよう、グループ活動・体験的活動を取り入れる。
- (3) 実生活に即した身近な題材を取り入れ、日常生活との結びつきを考えさせる。

2 生徒の基本的な生活習慣の確立

- (1) 生徒の生活実態を把握し、家庭と連携して学労両道を勧める。
- (2) あいさつの励行や言葉使い、社会法規や校内のきまりの遵守について継続した指導を行う。
- (3) 5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の徹底と習慣化を図る。

3 生徒・保護者への体系的な進路指導の実施

- (1) 進路に関する現状分析を行い、定期的に情報提供することで生徒・保護者の進路意識を高揚させる。
- (2) インターンシップ、ボランティア等の地域での活動を通じて職業観・勤労観の醸成を図る。
- (3) 社会で通用する所作及びコミュニケーション能力を身に付けさせる。

4 新たな取組への挑戦

- (1) 教員のインプット（授業見学・研修・読書）の充実を図り、教員個々のスキルの向上に努める。
- (2) 生徒にとって安心・安全な居場所、ピアサポートや学び直しを提供できる環境をつくる。
- (3) 特別（個別）支援教育に対する意識の高揚を図り、指導体制を確立する。